

12 現代の感染症	年 組 番	評 点
名 前		

## 問題 1

次の文の（ ）にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えなさい。

- (1) エイズや（①）による腸管出血性大腸菌感染症などのように、新たに注目されるようになつた感染症は（②）と呼ばれています。（③）が出現する理由の1つは、感染症を引き起こすウイルスなどが（④）を起こし、毒性や感染力が変化して人間の世界に入つてくることだと考えられています。また、森林伐採などによる環境の激変によって野生動物と人間との距離が近くなり、從来、野生動物のなかにのみ存在した感染症が人間にも広まつたことも理由の1つとして考えられています。
- (2) (⑤), マラリアなどのように、その発生が一時期は減少し、あまり問題とはみられない程度になつていたものが、再び増加し注目されるようになつたものは（⑥）と呼ばれています。

語群	ア. 再興感染症	イ. 新興感染症	ウ. O157	エ. 突然変異	オ. 結核
	① ( )	② ( )	③ ( )	④ ( )	⑤ ( )

## 問題 2

次の文で正しいものには○を、間違っているものには×を書きなさい。

- ① 日本においては、予防接種の普及などにより結核は減少し続け、近年では発生はなくなつた。
- ② 結核菌のなかには、從来有効であった抗生物質が効かない薬剤耐性菌もあらわれている。

- ③ 再興感染症が発生した背景の1つは、地球が温暖化して、從来、熱帯地域にしか存在しなかつた感染症が人口の多い温帯地域に入つてきたことである。
- ④ 新興感染症には、人間が免疫をもつていてるので、大流行を引き起こす危険性が低い。
- ⑤ 腸管出血性大腸菌感染症の感染経路は、飛沫感染である。

① ( )	② ( )	③ ( )	④ ( )	⑤ ( )
-------	-------	-------	-------	-------

## 問題 3

次の感染症について、感染症が出現する理由を下から選び、すべて記号で答えなさい。

- ① 新興感染症  
② 再興感染症

〈理由〉  
ア. 予防接種率が下がつたり感染機会が減つたりして、人間のその感染症に対する免疫が下がつたから。  
イ. 感染症を引き起こすウイルスなどが突然変異を起こし、毒性や感染力が変化して人間の世界に入つてきたから。

ウ. 治療の過程で医薬品に対して抵抗力をもつ菌（薬剤耐性菌）があらわれたから。  
エ. 森林伐採などによる環境の激変によって野生動物と人間との距離が近くなり、從来、野生動物のなかにのみ存在した感染症が人間にも広まつたから。  
オ. 地球が温暖化して、從来、熱帯地域にしか存在しなかつた感染症が人口の多い温帯地域に入つてきたから。

## 問題 4

感染症に関する、次の用語について説明しなさい。

- ① 薬剤耐性菌 :

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

- ② 院内感染 :

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

# 13 感染症の予防

名前

年 組 番

評 点

問題 1 次の文の（ ）にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えなさい。

消毒や（①）などにより、病原体がなくならなければ感染症は起きません（（②））。また、病原体をなくせないうまでも体に入らないよう工夫することによつても感染は防止できます（（③））。感染経路は感染症の種類によって異なりますが、多くの感染症において、自分の（④）を通して（⑤）から病原体が入り感染しますので、（⑥）を清潔にすることはとても重要です。また、咳、（⑦）による（⑧）やそれが空気を介して感染する場合には、感染者がしつかりと（⑨）をして空気中にいる病原体を減らしたり、（⑩）を十分にしたりすることが有効です。食物を通して病原体が体に入ることも多いので、食品の（⑪）管理も重要です。

語群	ア. 感染源対策	イ. 感染経路対策	ウ. 飛沫	エ. 細菌	オ. 衛生
カ. 換気	キ. マスク	ケ. 手	コ. 口	コ. くしゃみ	

- ①（ ） ②（ ） ③（ ） ④（ ） ⑤（ ）  
 ⑥（ ） ⑦（ ） ⑧（ ） ⑨（ ） ⑩（ ）

問題 2 次の文の（ ）にあてはまる語句を書きなさい。

感染症は、人から人へと広がっていき、社会全体を巻き込んでいくものなので、対応も社会的におこなうことが求められます。（①）を充実させ、感染を防ぐ安全な環境を維持すること、（②）により国内への侵入を未然に防ぐこと、（③）の普及により流行を起こりにくくすること、さらに、それらにかかわる適切な（④）をして注意を促すことなども社会のしくみとして重要です。  
 加えて、すみやかに対応するために常に常時（⑤）をおこなうとともに、今後の対策のための調査・研究をおこない、感染症の流行に関する情報を収集しておくことも大切です。

- ①（ ） ②（ ） ③（ ）  
 ④（ ） ⑤（ ）

問題 3 「飛沫感染（飛沫核感染）」とは、どのようなしくみで感染が広がるのか、書きなさい。

問題 4 感染症予防のためには、次の対策別に個人的にできることは何か、それぞれ書きなさい。

- ①感染源対策や感染経路対策  
 ②感受性者対策

問題 5 現代の感染症対策にはどのようなものがあるか、次の場合について書きなさい。

- ①社会に求められる感染症対策  
 ②個人でできる感染症対策

①

- ②